

県民のための医療の安全セミナー

●テーマ●

支えあう医療の安全のこれから —医療者と患者・市民・子ども達の協働作業—

一緒につくろう！安心・安全な医療

プログラム 13:35~15:15

4つのテーマで看護師、医師、患者さん、市民の方が登場して本音トークします！

①医療者と市民の パートナーシップを 目指して



患者講師
内田スミスあゆみ

②子ども達との協働作業

横浜国立大学教育人間科学部
附属鎌倉小学校6年生の
保健委員のみなさん



養護教諭
笠野智恵

③市民の広場の活用 —子育て世代との 協働作業—



NPO法人まんま
理事長
金子美津子

④病院での取り組み —患者・家族との 協働作業—

聖マリアンナ医科大学病院
看護総務担当部長
松本喜代子



パネルディスカッション 15:25~16:30

「支えあう医療の安全」はどうすれば実現出来るか

座長 ●吉岡泰夫 (別府大学文学部教授)

パネリスト ●三浦純一 (須賀川市公立岩瀬病院医局長・外科部長)

和田ちひろ (いいなステーション代表)

横田美和子 (NPO法人さくらザウルス 事務局長)

武藤朋子 (昭和大学横浜市北部病院 医療安全管理者)

日時 ●平成21年10月3日(土) 13:30~16:30 受付 ●13:00~
会場 ●神奈川県総合医療会館 7階 講堂 〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1
参加費 ●無料
定員 ●300名 先着順で受け付けます
対象 ●医療安全や医療コミュニケーションに関心のある医療従事者、県民・市民
申込方法 ●裏面のfax申込書をご利用下さい。

主催 ●社団法人 神奈川県看護協会